SCAS News Release

２０２１年１０月吉日
株式会社住化分析センター

「S_8 ガス試験」サービス開始のお知らせ

このたび、株式会社住化分析センターは、「S_8 ガス試験」の試験法を新規確立し、本商品のサービスを２０２１年１０月１日より開始いたしました。

近年、自動車には多くの電装部品が搭載され、高い信頼性が要求されています。
これらの電装部品は、環境雰囲気中の腐食性ガスとの化学反応によって、金属部品（電極）が腐食し、故障に至る可能性が考えられており、腐食性ガスへの耐久性を評価するためにガス腐食試験が用いられています。
ガス腐食試験は、主に硫化水素、二酸化硫黄、二酸化窒素、塩素を用いた方法として、JIS 等で規格化されていますが、近年においては、S_8 と呼ばれる新たな硫黄系ガスが着目されています。

S_8 ガスは、エンジンルームで使用されている配管やパッキン等の加硫ゴムがエンジンまたはモーター駆動の熱源に曝されることにより、ゴム中の硫黄成分が加熱脱離（ガス化）したもので、これまでの硫黄系腐食性ガスと比較して、強い腐食活性を有していると考えられており、ECU（Electronic Control Unit）等の車載電装部品への影響が懸念されています。

弊社で開発した S_8 ガス試験は、エンジンルーム環境を模擬するものであり、本試験により、実車環境に近い雰囲気下で製品の信頼性を評価することが可能となりました。

さらに、S_8 ガス試験と形態観察、化学分析、物性評価による定量的な情報を組み合わせることによって、腐食状態を数値化・指標化することが可能です。これらの試験・分析を通じて、お客様の製品開発のスピード向上に貢献いたします。

お問い合わせ先：
株式会社住化分析センター　クライアントサービス本部
マテリアル事業部（東京）　TEL 03-5689-1214
マテリアル事業部（大阪）　TEL 06-6202-1000
名古屋営業所　TEL 052-952-8969
E メール：　marketing@scas.co.jp

関連キーワード：耐硫黄試験、耐硫化試験